



## 村議会の3月の懲罰は 地方自治法に違反!! 山本県知事取り消す!!

村民の皆様には大変ご心配をおかけしました。山本知事が「議会の懲罰は地方自治法違反であり、たった28分間の出席停止であっても、この『コロナ発生発言のみ』を取っての陳謝の懲罰を要求したり、拒否するなら出席停止だ」との懲罰を取り消した。

この動議を出した3名の議員は、地方自治法を知らなかったばかりか、コロナ発生で対応する先生方、保護者の方、子どもたちの苦慮に対して何の議論も議会ですべきでない判断したのでしょうか。

その議員さんたちに対してこれ以上、私から皆さんに訴えることは特にありません。でも、議会だよりで訳の分からない内容を何ページも書かれ、新聞にも掲載され、不信感を持たれた皆様との過ぎ去った時間を元に戻すことはできないかもしれません。

議会での違法な議論は、村民のどなたの人生をも狂わしてしまうことにもつながる場合があります。

なぜならそれは、議会が決めた内容は正しいはずであると誰もが疑わないからです。そこに隠れてるかもしれない本当の事実を群馬県自治紛争処理委員会(知事の諮問機関で村の公平委員会のような組織)は、誠実に調査を行い、処分の取消を知事に具申されました。

だから、知事がおこなったように、村民の皆様も目で見、耳で聞いて、自分の答えを探してみてください。事実は1つです。

88歳の母が生きているうちに1つでも事実が明らかになった幸せを噛みしめながら、今後も村づくりに邁進してまいります。

令和3年11月吉日  
榛東村議 中島由美子 拝

R3.10.9

R3.3.13

審決は、村内2カ所の小学校のどちらか陽性者が出たと述べただけで懲罰するのは非合理で陳謝を拒む理由があるとし、処分により議員としての活動に制約を受けたと認め、出席停止処分は違法と判断した。中島氏は8日、県庁で開いた会場で「全国で体制派の意見によつて懲罰を受けた議員がいる。市民に寄り添った議会活動の一つの礎になれた」と話した。村議会の小山久利議長は「議会で動議を審議した結果を取り消されたのであれば、やむを得ない。真摯に受け止める」とした。

中島議員に懲罰動議 コロナ発言で 榛東村議会 県や村が公表していない新型コロナウイルス陽性者情報について本会議で発言したとして、榛東村議会は11日、中島由美子村議に陳謝文の朗読を命じる懲罰動議を本会議で可決した。中島氏が朗読を拒んだため、出席停止を求める新たな懲罰動議も可決し、同日の議会への出席停止とした。 発議理由は、1日の本会議一般質問で、県や村が公表していない新型コロナウイルスの村内の陽性者について言及したことが、「議会の品位を重んじることを求める村議会会議規則に反する」とした。 中島氏は「(陽性者情報を)知らないふりは村民の信頼を裏切る」として朗読を拒み、出席停止は「甘んじて受け入れる」とした。

R3.3.12

処分取り消し求め 知事に審決申請 榛東・中島村議 11日の榛東村議会本会議で出席停止処分を受けたのは不当だとして、中島由美子村議は15日までに、山本一太知事に「審決」を申請し、処分の取り消しを求めた。県が内容を確認し、自治紛争処理委員会が審査するか決める。 中島氏は「(村内に)感染者がいたと発言しただけで懲罰になるのは体制派による封じ込め」と述べた。村議会は県や村が公表していない情報について発言したことを懲罰の理由としたが、中島氏は「発言は地方自治法における懲罰に当たらない」と主張している。 中島氏は11日の本会議一般質問で、県や村が公表していない新型コロナウイルス陽性者に関し「村内で発生した」と発言。村議会は陳謝文の朗読を命じる懲罰動議を可決したが中島氏が拒否したため、その日に限り議会の出席停止を命じる懲罰動議を可決した。

出席停止処分 県が取り消し 中島榛東村議 榛東村議会の3月本会議で出席停止処分を受けた中島由美子村議について、県は8日、同議会の懲罰を違法と認め、取り消す審決を出した。審決による処分取り消しは県内3例目。 村議会は、3月1日の一般質問で中島氏の「何やらある村内の小学校で(新型コロナウイルス)発生した」という発言を、非公表の陽性者に言及したとして問題視。最終日の11日に陳謝を命じたが、中島氏が陳謝文朗読を拒んだとして同日の出席停止処分とし、中島氏は閉会までの約28分間、議場を退席した。中島氏は12日に県に不服を申し立てた。

### 新型コロナウイルスの対応について

令和3年3月1日の傍聴中の一般質問において、中島由美子議員から新型コロナウイルスに関連して、「村内の小学校で(感染が)発生して、対応に保護者をはじめ関係者が混乱したとの困りごとが寄せられ、対策方針は…」との発言をしました。

このことを、執行側は「県や村が公表していない新型コロナウイルスの村内の陽性者について言及した」ことについて、まるで個人情報に触れたかのように中島由美子議員に発言取り消しや陳謝をするよう議会を通して求めてきましたが、吉岡町は陽性者が判明した時点で議員にも情報提供がなされていること、村は議員にも非公表とした決定を事前に行っているのにその旨議員に説明がなかったと陳謝を拒否しました。

そして、午後8時近くまでの延会を決めてさらなる懲罰動議で中島由美子議員に対して28分間の出席停止が議決され、議長は議場の外へ退去を命じて、その後の4本の議案に議決権を奪いました。

そもそも、新型コロナウイルスの情報を提供する部局として、村長が県知事に対して議会を外して届け出たことによるもので、議会軽視の最たる行為だと思います。

新型コロナウイルス感染者の発表は「渋川保健所管内で何名の発生」といった公表が続いています。

村内の人たちからすれば、渋川保健所管内なら人口の多い渋川市内かなあの思いがあって、切迫感が届きません。

中島由美子後援会 会長 小野関 武利

個人情報保護とこのことからの対応のようですが、榛東村で何名発生報道が個人情報保護を脅かすことは考えられませんし、逆に、榛東村で何名の発生があったとの報道に接すれば、いよいよ来たの思いから、密を避けマスクの着用と帰宅時の手洗い・うがいをするのがより徹底されるものと思います。

第6波が予想される中、個々人が新型コロナウイルスに向き合って生活するに当たって、行政・議会とも改善すべきは改善し、村民一人一人が自己を守れる適切な情報提供を願いたいものです。



《切り取り線》

郵便はがき

370-3590

料金受取人払郵便

群馬局 承認 204

差出有効期間 2022年4月30日

【切手を貼らずにお出ください】

榛東村大字山子田二四八八

中島由美子後援会 行

学校の授業や給食、  
楽しそうですか。  
お子さんの様子や  
ご要望を!

議会だより9月号提出原稿から確認なく削除された内容「1」、  
字数制限で提出できなかった内容「2」

問 コロナ禍の学校給食メニューは  
答 6月より本年7月迄献立を1品減

答2 建設課長 建築に伴う後退部分の土地は個人の所有地です。その部分に関して村が舗装することはできません。

問2 住宅の新築等でかなりの方に道路後退線下がっていただく状況があります。両者が後退線の場合は、優先して舗装をかけていただかないと住民サービスに欠けるのではないですか。

答1 建設課長 県のことなのでありますが、聞いている限り順調だと思っております。

問1 南新井前橋線の第四期工区が雛子信号より西側で、五十メートルを千七百五万円の工費で始まったところですが、工事は順調ですか。

《切り取り線》





# 榛東村はもっと美しい村!

～1人1芸の村に1人1つの仕事と1つのスポーツ～



中島由美子後援会に寄せられた皆様の声

今皆様の中で重要とされる2つの課題は、待機児童の解消と買い物のあし!!



## 屋根は赤色!!

### 村公募の地域型保育所(認可)で 来年4月の待機児童は解消!?

0歳から2歳児用の保育所は「森の保育園」。9月30日の村からの正式協議開始で、4月開所に間に合わせるため村内の大工さん・水道屋さん・電気屋さん、内装屋さんが急ピッチで大規模改修中。

床から50cmの手洗い、20cmのおまる便器は、おもちゃみたいで可愛いですね。



## 買い物に行きたい、お医者に行きたいけど、お店が無いし 移動手段が無い!!

2023年の法制度の整備までに自動運転の本格運用できるよう、約4カ月間、当事務所等でテスト走行をしていただきました。

榛東村内でもこの自動運転バスが皆様の移動手段になれるよう、今後も私ができる応援をしていきたいと思っております。現在、この結果などで、同バスは、相模原の日本GLP様の敷地内で自動運転走行が実証運転されているとのことです。



### 自動運転バス、テスト走行開始 榛東のコースで名古屋の企業

R3.7.16



テスト走行をする自動運転バス

自動運転用ソフトウェア開発のティアフォー(名古屋)は15日、榛東村の榛名モータースポーツランド(牧野徹也会長)のコースで自動運転バスのテスト走行を始めた。テスト走行に関する合意協定書の締結式が同所で開かれ、ティアフォーの加藤真平CTO(最高技術責任者)と牧野会長、榛東地域未来創生塾を主宰する中島由美子村議が調印した。式典で、牧野会長は「コースを活用できて喜ばしい」と述べ、加藤CTOは「スピードラーに対応してくれる所は少ない。まずは挑戦したい」と意気込んだ。未来創生塾が同社の橋渡しをした。9月までの約2カ月間、自動運転バス2台がコースを走る。加速や減速、ステアリングなど電気自動車EVの車両特性を把握し、指示や数値を確認することが狙い。今後6人ほどが乗れるコミュニティバスとしての実用化を目指すという。16日午前から、同社事業本部のビジネススマネージャーによる講演が同所で開かれる。問い合わせは未来創生塾(0279・26・7123)へ。

上毛新聞社提供

《切り取り線》

①学校の授業はわかりやすそうですか?

②給食は全部食べられていそうですか?

③コロナ対応の給付金についてご要望は

▶返信等のため、お名前のご記入をお願いします。

ご住所	長岡・山子田・新井・広馬場	番地
お名前		
電話番号		

※匿名希望の方は記入不要です。

あなた様のご意見ご要望をお聞かせください。

## 中島由美子後援会

〒370-3502 北群馬郡榛東村山子田1488(榛東地域未来創生塾 内)

TEL.FAX.0279-26-7123

E-mail:nakainc8@gmail.com ショートメール:090-1458-8746



中島由美子  
公式ホーム  
ページ



中島由美子  
Facebook  
ページ

中島由美子

検索

お気軽に  
お立ち寄りください

